第52回神奈川県中小企業技術者等海外派遣団
MX3D社を訪問して

アルファ工業㈱　　香川 竜太郎

視察先概要

MX3D社はオランダの首都であるアムステルダムに本社を置く金属3Dプリンティング技術分野におけるスタートアップ企業である。原子力、造船、石油・ガス、建築、アート・デザイン等の様々な分野に対して受託造形サービス、自社のソフトウェア、製造システムを提供しており、最先端の金属3Dプリンティング技術を有している。

図1 MX3D Bridge
出典：MX3D社 HP

2021年には金属3Dプリンターによって橋梁のほぼすべての部品を作り上げる「MX3D Bridge」という世界初の挑戦が行われた。「MX3D Bridge」はアムステルダムの歴史的な市中心地にある運河に架けられ、オランダのマクシマ女王自身によって開通し、一般公開された。このプロジェクトは世界中から注目され金属3Dプリンティング技術の公共インフラにおける新たな可能性を全世界へと示した。

感想・これから取り組みたいこと等

MX3D社の視察を通じて感じたことは技術力の高さと、行動力の高さである。金属3Dプリンティング分野におけるスタートアップ企業ということは事前情報として知っていたが、「新しいことに挑戦する、新しい技術を創造する」という部分においてのMX3D社の方々の意識の高さは特筆すべき点であった。3Dプリンターが世の中に普及したのがついこの前に感じているというのに、既に金属3Dプリンターまで普及し、実用化されているのだから驚きである。近い将来、世の中にあるものすべてを3Dプリンターで作ることが出来ようになる、そんな未来が想像できてしまう程に先進的な取り組みを行っており、大いに考えさせられる視察であった。

技術伝承という点では、少子高齢化の問題によって悩まされている企業も多い中、あえてそこにビジネスチャンスを見出し、柔軟に経営戦略を立てていくという発想は是非とも取り入れていきたい。最後になるが、新しい知識を得るということ、その楽しさを改めて実感することが出来た。今後、これまで知らなかった分野にも目を向け、広い視野を持てるように成長していきたい。

図2 ロボットアームと製品